

2018年度 「学生が選ぶベストティーチャー賞」 を実施しました



法政大学では、実際に授業を受けている学生の声を参考に、2014年度より「学生が選ぶベストティーチャー賞」を実施しています。

今年度は、10月24日（水）～11月16日（金）の期間に、市ヶ谷・多摩・小金井の3キャンパスで実施しました。

実行委員会の学生FDスタッフが中心となって広報活動を行った結果、1,993件もの投票が集まり、10名のベストティーチャーが選出されました。

12月26日（水）に、市ヶ谷キャンパスポアソナード・タワー26階A会議室、ラウンジにおいて、表彰式・祝賀会を開催しました。

教育支援本部担当の廣瀬常務理事の開会挨拶に引き続き、「学生が選ぶベストティーチャー賞」実施委員長である教育開発支援機構大野機構長より、本賞の主旨説明、および受賞教員の選出理由についてご紹介いただきました。

また、「学生が選ぶ」という本賞の趣旨より、学生FDスタッフから受賞教員へ表彰状および記念品を贈呈しました。

今年度の受賞教員についての詳しい紹介や、実施の様子等をまとめた実施報告冊子は2019年4月に発行予定です。

また、一昨年度からの試みとして、学生が記入した投票理由の中から「ベストコメント賞」を選出しました。その内容も併せて冊子にて紹介する予定です。

今回の実施に関わった学生FDスタッフからは、「ベストティーチャーに選ばれた先生の授業を受けてみたい」、「法政大学の公式キャラクターのえこぴよんと一緒に活動できて楽しかった」、などといった声が多く寄せられました。

今後もこのような活動を通じて、法政大学の教育の質向上に向け、積極的に取り組んで参ります。



～表彰式の様子～

